

# 「こんにちは松江清心養護学校です」



島根県立松江清心養護学校  
令和7年10月10日 第5号



今月は、「島根県特別支援学校スポーツ大会ボッチャ競技」「全校集会（児童生徒会活動）」「生馬小学校との学校間交流」についてお知らせします。ぜひご覧ください。



## 島根県特別支援学校スポーツ大会ボッチャ競技へ参加

9月10日（水）に特別支援学校スポーツ大会ボッチャ競技がカミアリーナを会場に行われました。昨年度よりボッチャ競技に参加する学校数が増え、今年度は島根県内の12校すべての特別支援学校から選手が参加しました。他の学校もボッチャの練習を重ねてきたようで、どのコートでもレベルの高い試合が展開されました。本校の生徒13名も5チームに分かれ、それぞれ息づまる熱戦が繰り広げられました。この大会は、多くのボランティアの方々の支援によって成り立っていることを事前に伝えると、実際の試合では一生懸命に試合に取り組む姿や感謝の言葉を伝える場面が多くみられ、生徒たちの成長を感じることができ、とても有意義な大会となりました。



## 全校集会（児童生徒会活動）

9月17日（水）に全校集会がありました。この時期に感染症対策を講じる必要があり、小中学部と高等部に分かれて活動を行いました。内容は、児童生徒会執行部の3人が決めた（曲のサビ部分をイントロにした）サビロックイズと清心フェスティバルのテーマ曲をみんなで歌うといった活動でした。サビロックイズでは、みんなの聞き覚えのある曲が流れ、グループで答えを確認し合ったり、誰が答えるか相談したり、思わず曲名を答えてしまったりする姿が見られ、友だち同士で関わりを深めることができた楽しい活動となりました。



## 生馬小児童との学校間交流



9月初めに、生馬小学校との今年度2回目の学校間交流を行いました。4つの班に分かれて、モルック、箱倒しゲーム、パラバルーン、楽器演奏やロンドン橋、的あてビンゴなどの活動をしました。モルックでは、生馬小児童が投げる棒を渡す、近くにピンを寄せるなど、進んで本校児童に関わろうとする姿が見られました。それによって、本校児童も積極的に活動することができました。感想発表では、生馬小児童から「清心の友だちも生馬小もどちらも楽しめて良かった。」という嬉しい感想が出ました。次回の交流は、生馬小児童主催のふれあい集会です。

また一緒に交流できることをみんな心待ちにしています。

